

実務経験のある教員等による授業科目一覧【2023年度】

※今年度開講される「実務経験のある教員等による授業科目」一覧です。

※各授業科目詳しい授業内容や開講時限等については、シラバス（大学ホームページからリンク）で確認してください。

*「実務経験のある教員等による授業科目」とは

担当する授業科目に関連した実務経験を有している者が、その経験を授業に生かしつつ実践的教育を行っている授業科目を指します。

また、企業からの講師招聘や学外実習等、主として実践的教育から構成している授業科目も含まれます。

No	学部	学科等	授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の実務経験との関連	備考
1	全学	全学	防災リーダー養成論	2	山崎 登	元NHK解説委員(自然災害、防災、消防、救急担当)の教員が、自然災害の特徴や災害対応についての知識及びノウハウについて解説する。	
2	全学	全学	AIとサイエンス	2	伊藤 直樹	企業や官公庁など様々な業界の実データを取り扱ってきたデータサイエンティストが、その実務経験に基づきデータ分析に関する技術的な観点だけでなくビジネスへの分析結果の活用事例紹介や、データサイエンス市場の現状や課題も含めて講義を行う。	
全学共通 合計:4単位							
3	政経	政治行政	警察行政(総論)	2	荒木 二郎	警察行政に携わった経験と専門知識を持つ者が、警察行政全般の概要、捜査手続き等について講義する。	
4	政経	政治行政	警察行政(各論)	2	荒木 二郎	警察行政に携わった経験と専門知識を持つ者が、警察行政の課題及び問題解決への取り組みを講義する	
5	政経	政治行政	行政学総論(基礎)	2	平石 正美	行政政策の立案に携わった経験と専門知識を持つ者が、具体的な政策課題や立案の基礎について講義する。	
6	政経	政治行政	行政学総論(応用)	2	平石 正美	行政政策の立案に携わった経験と専門知識を持つ者が、具体的な政策課題や立案の視点について講義する。	
7	政経	政治行政	消防行政入門	2	三好 勝則	法律の立案など消防行政に携わった経験と専門知識を持つ者が、消防行政全般の概要及び具体的な活動について講義する。	
8	政経	政治行政	メディア論	2	田中 充	新聞記者として五輪やプロ野球などのスポーツ報道をはじめとした取材の実務経験を持つ者が、自らの経験や文献などを多用して講義する。	
9	政経	政治行政	マスコミュニケーション論	2	田中 充	新聞記者として五輪やプロ野球などのスポーツ報道をはじめとした取材の実務経験を持つ者が、自らの経験や文献などを多用して講義する。	
10	政経	経済	労働経済学(基礎理論)	2	熊迫 真一	労働経済学に関して、人事・組織担当のコンサルタント経験のある教員が、現実的な状況を踏まえて講義する。	
11	政経	経済	労働経済学(労働市場)	2	熊迫 真一	労働経済学に関して、人事・組織担当のコンサルタント経験のある教員が、現実的な状況を踏まえて講義する。	
12	政経	経済	国際経済論(諸理論)	2	助川 成也	日本貿易振興機構(ジェトロ)で長年に亘り国際経済・貿易、企業動向の調査・研究に携わっていた教員が、国際貿易を理論と統計双方の面を踏まえて講義する。	
13	政経	経済	国際経済論(諸問題)	2	助川 成也	日本貿易振興機構(ジェトロ)で長年に亘り国際経済・貿易、企業動向の調査・研究に携わっていた教員が、FTA等国際貿易で発生している問題について講義する。	
14	政経	経済	数理統計学(基礎)	2	北村 仁代	行政官経験者(内閣府経済財政分析担当計量分析室参事官補佐)が、経済指数や官庁統計を用いて統計学を解説する。	
15	政経	経済	数理統計学(応用)	2	北村 仁代	行政官経験者(内閣府経済財政分析担当計量分析室参事官補佐)が、経済指数や官庁統計を用いて統計学を解説する。	
政経学部 合計(全学共通4単位を含む):政治行政学科18単位/経済学科16単位							

No	学部	学科等	授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の実務経験との関連	備考
16	体育	体育	アスリート実習1	2	岡田 雅次	オリンピック陸上強化コーチである教員が、年間競技スケジュールを考慮し、競技力向上を目指し、トレーニング計画を解説するとともに理論、審判方法について指導する。	
17	体育	体育	体育方法学・実習(ラグビー)	1	古田 仁志	実業団での選手経験および指導経験があり、日本代表コーチ経験を持つ教員が、ラグビー(タグラグビー)の実践について指導し、併せて指導方法を解説する。	
18	体育	体育	スポーツ社会学	2	斎藤 文彦	スポーツ雑誌の記者経験のある教員が、スポーツの文化・社会的な側面を理解させ、スポーツと社会との相互作用についての考察を交えた講義を行う。	
19	体育	体育	エクササイズテクニック	2	増本 達哉	アスリート・一般人のトレーニング指導経験を有する教員が、トレーニングに関するテストの選択と実施の原則、パリエーションやリハビリテーション、リコンディショニングなどについて指導する。	
20	体育	体育	現場実習1	2	増本 達哉	国立スポーツ科学センターでトレーニング指導経験のある教員が、施設の運営、管理、選手またはクライアントとの面談、評価、プログラム計画の立案、エクササイズ指導などの実践能力を習得について指導する。	
21	体育	体育	現場実習2	2	増本 達哉	国立スポーツ科学センターでトレーニング指導経験のある教員が、現場実習1で修得した知識、実技能力をインターンシップ研修で実践できるように指導する。	
22	体育	体育	専門指導法(レスリング)	1	朝倉 利夫	オリンピック強化コーチの経験がある教員が、レスリング競技の歴史・特性を理解させ、科学的トレーニング法を指導する。又、戦略・戦術を理解し審判法を指導する。	
23	体育	体育	教職特別講座1	2	田口 康之	校長経験および都庁教育部に勤務経験がある教員が、学校教育・教職についての理解および、教員採用にかかわる理解と実践について指導する。	
24	体育	体育	専門指導法(バレーボール)	1	飯田 周平	国体コーチの経験がある教員が、バレーボールゲームを行う上で必要な審判法、ルール、専門用語、戦術を指導する。	
25	体育	武道	修行実習	2	伊藤 良久	曹洞宗総合研究センターの教員が、坐禅と合わせて、今日の修行道場においてよく唱えられている禅籍や経典類の読誦の指導を行なう。	
26	体育	武道	武道方法学実習剣道1	1	右田 重昭	世界大会の海外ナショナルチームコーチ経験がある教員が、竹刀を使用し構え、捌き、刀法、間合い、打突の機会を指導する。	
27	体育	武道	武道方法学実習剣道2	1	右田 重昭	世界大会の海外ナショナルチームコーチ経験がある教員が、竹刀を使用し構え、捌き、刀法、間合い、打突の機会を指導する。	
28	体育	武道	柔道理論・実習3	1	榎 義治	皇宮警察にて柔道師範経験のある教員が、「柔の形」を通じて、柔道の理合や進退動作、体捌き、力の用法について教授する。また、「極の形」という座った体勢・立った体制で攻防する形の指導を行う。	
29	体育	武道	柔道理論・実習4	1	榎 義治	皇宮警察にて柔道師範経験のある教員が、「柔の形」を通じて、柔道の理合や進退動作、体捌き、力の用法について教授する。また、「極の形」という座った体勢・立った体制で攻防する形の指導を行う。	
30	体育	武道	武道指導特論	1	亀山 歩	全日本コーチ経験のある教員が、学校体育に即した空手道の指導法と授業づくりを指導する。	
31	体育	武道	柔道専門実習1	1	鈴木 桂治 他	オリンピック金メダリストおよび日本代表監督・コーチの経験を持つ教員が、基本技能と自己にあった技能(得意技)を習得、総合的な技術の向上を図ることを目標に指導する。	
32	体育	武道	柔道専門実習2	1	鈴木 桂治 他	オリンピック金メダリストおよび日本代表監督・コーチの経験を持つ教員が、立技から立技、固技(寝技)から固技、立技から固技の連絡変化技の技能の習得を目指し指導する。	
33	体育	武道	柔道専門実習5	1	吉永 慎也 他	オリンピックコーチ経験を持つ教員が、技術の向上を目指すとともに、全日本柔道連盟審判C級ライセンスの取得を目標に指導する。	
34	体育	武道	柔道専門実習6	1	吉永 慎也 他	オリンピックコーチ経験を持つ教員が、技術の向上を目指すとともに、全日本柔道連盟審判C級ライセンスの取得を目標に指導する。	

No	学部	学科等	授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の実務経験との関連	備考
35	体育	スポーツ医科	衛生学・公衆衛生学	2	伊藤 拳	医師免許を持ち衛生局で勤務経験のある教員が、生活習慣病、世界規模の環境問題、新たに脅威を増す新感染症や根絶できない再感染症など現代社会における公衆衛生学上の課題を概説する。	
36	体育	スポーツ医科	整形外科学	2	藤井 朋子	医師として勤務経験のある教員が、整形外科疾患について講義する。	
37	体育	スポーツ医科	内科学3(総論:消化器・内分泌)	2	山口 嘉和	内科医として勤務する教員が、消化器、内分泌および泌尿器科疾患について解説する。	
38	体育	スポーツ医科	救急医学2	2	杉本 勝彦	医師として勤務経験ある教員が、救急医療と搬送及び病院前救護における「観察」と「処置」の意義についての理解を促し、救急救命士の役割一特に救急救命士がどのような「処置」を実施するのかについての実際を講義する。	
39	体育	スポーツ医科	救急処置実習B(病院内実習)	2	張替 喜世一 他	救急救命士の資格を持ち、消防での実務経験を持つ教員が、救急救命士として必要な傷病者の救命・病状悪化防止に係る処置の実習を効果的に行うために、救命救急センター臨床現場で実際の傷病者に対して、資格取得前研修を実施する。	
40	体育	スポーツ医科	内科学2(各論:呼吸・循環)	2	牧 亮	医師として勤務経験のある教員が、内科学的解剖・生理を基礎として、循環器疾患および呼吸器疾患の病態について講義する。	
41	体育	スポーツ医科	救急処置実習A-Ⅲ	6	櫻井 勝他	医師として勤務経験のある教員が、救急救命士として傷病者の観察・処置などの基本を理解し、刻一刻と変化する病態に対し、確実な判断と救命が実践できるよう指導する。	
42	体育	スポーツ医科	プレコーション概論・各論	2	津波古 憲	救急隊員として勤務経験のある教員が、臨床現場で経験した知識を活用し講義をする。また、症例検討を授業に盛り込み、ディスカッションを行うことで、隊活動の実践に繋がる授業を目指す。	
43	体育	こどもスポーツ教育	教科教育法(国語)	2	井上 善弘	小学校教員の経験のある教員が、基礎的な学習指導理論を解説し、具体的な授業場面を想定した授業設計を行う方法を指導する。	
44	体育	こどもスポーツ教育	教科教育法(図画工作)	2	宮川 友二郎	小学校教員経験のある教員が、学習指導要領の図画工作科教育目標をふまえ、豊かな自己実現を達成するための図画工作科の意義とねらいを教授する。	
45	体育	こどもスポーツ教育	基礎音楽	2	三小田 美稲子 他	中学校の音楽教員経験を持つ教員が、歌唱と器楽の演奏を通して、音楽の基礎的な知識と技能を教授する。	
46	体育	こどもスポーツ教育	教科教育法(算数)	2	新木 伸次	中学校の数学教員の経験をもつ教員が、学習指導要領など算数を指導するに当たっての必要な事柄について、その課題等を取り上げながら講義する。	
47	体育	こどもスポーツ教育	教科教育法(理科)	2	喜名 朝博	小学校教員、町田市教育委員会、台東区教育委員会、中野区教育委員会、小学校校長、全国連合小学校長会長の勤務経験のある教員が、理科学習における効果的な指導法の基礎を指導案作成などの具体例を通して学ぶとともに、模擬授業を実施し理科の授業づくりができるようにする。	
48	体育	こどもスポーツ教育	教科教育法(社会)	2	秋田 博昭	小学校教員および教育委員会にて勤務経験のある教員が、社会科の授業を実施するために必要な指導計画及び学習指導案の意義と作成の方法等についての理解を図り、模擬授業を通して実践への関心を高める。	
49	体育	こどもスポーツ教育	特別活動の理論と実践(小・中・高)	2	後藤 正彦	学校現場での現職教員経験をもつ担当教員が、経験を生かした実践的教育を行い、実務経験のある教員による授業に該当する。	
体育学部 合計(全学共通4単位を含む):体育学科19単位/武道学科15単位/スポーツ医科学科26単位/こどもスポーツ教育学科18単位							

No	学部	学科等	授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の実務経験との関連	備考
50	理工	理工	ものづくり基礎B	1	大高 敏男 他	企業で実務経験豊富な教員や技術士の教員が、機械系に関する知識と理論の必要性について、ものづくりを通じた実習指導および解説を行う。	学系共通
51	理工	理工	基礎ロボット工学	2	神野 誠	元電機メーカー・医療器メーカーの教員が、ロボット本体の設計に関するロボット工学の基礎について講義する。	機械
52	理工	理工	計測工学	2	奥津 良之	元大学教員でもあり計測器・製造メーカーのトップ技術者(キャリア40年以上)が教員として、圧力・温度・流量・液位・長さ等の計測原理について実学を踏まえ講義する。	機械
53	理工	理工	流体工学	2	玉木 秀明	重工メーカーで流体機械の空気力学を専門とする教員が、流体力学の応用について講義する。	機械
54	理工	理工	冷凍及び空気調和	2	山岸 勝明	元電機メーカーの技術者で技術士(機械部門)の教員が、冷凍・空調技術全般について、原理から応用までを講義する。	機械
55	理工	理工	機械工学概論	2	松日楽 信人	電機メーカーで各種ロボットの研究開発を実施してきた教員が、機械工学全般を概説する。	機械
56	理工	理工	生体計測論	2	地神 裕史	理学療法士、アスレティックトレーナー(日本スポーツ協会公認)の資格を有し、現在でもスポーツ現場や障がい者施設で活動している教員が医学やアスレティックトレーニングについて解説・指導する。	人間情報
57	理工	理工	建築施工計画	2	位田 達哉	建築生産業務に関する実務経験のある教員が、建築の施工について指導・解説する。	建築
58	理工	理工	建築デザインA	2	杉山 久哉	建築設計業務の実務経験のある教員が、建築の設計について指導・解説する	建築
59	理工	理工	住環境の心理学	2	田中 千歳	建築設計業務及び医療臨床心理業務の実務経験のある教員が、住環境の心理について指導・解説する	建築
60	理工	理工	建築構造力学B	2	横内 基	建設会社研究所にて建築構造に関する研究開発に従事していた教員が、建築構造力学を解説する。	建築
61	理工	理工	建築の組立てとおさまり	2	坂本 匡史	建築設計業務の実務経験のある教員が、建築の設計について解説する	建築
62	理工	理工	建築仕様積算	2	藪下 明博	建築積算業務に関する実務経験のある教員が、建築の積算について指導・解説する。	建築
63	理工	理工	電磁波工学	2	岩崎 徹	NHK技術職員の教員が、アンテナと電波伝搬について解説する。	電子情報
64	理工	理工	通信工学	2	九鬼 孝夫	元NHK技術職員の教員が、通信技術の基礎を講義する。	電子情報
65	理工	理工	画像音響処理	2	中嶋 信弥	元NTT職員で音声処理・画像処理のネットワークサービスにSierとして関与していた教員が画像音響処理について講義する。	電子情報
66	理工	理工	高電圧プラズマ工学	2	乾 昭文	元電気機器製造会社で、高電圧機器、技術の研究開発、設計、企画に従事したことのある教員が、高電圧工学の概要を解説する。	電子情報
67	理工	理工	土質力学A	2	澤田 亮	鉄道系研究所の構造物研究部門に勤務する教員が、土・基礎構造物の設計や維持管理業務に携わった経験を活かし、土の一般的な性質と土中の水の流れ、地中の応力、軟弱地盤の圧密沈下量について計算できるように地盤工学の基礎を指導する。	まちづくり
68	理工	理工	景観デザインの基礎A	1	山田 裕貴	設計事務所を主宰する設計者が科目を担当しており、実務で必要となるスケッチやパースの方法について指導する。	まちづくり
69	理工	理工	まちづくりフィールド演習	1	南雲 勝志 他	設計業務に携わる教員が、具体的な地域を対象に、実際のまちづくり実例や地域の暮らしや歴史にかかわる調査を通じて、まちづくりに不可欠な調査方法を指導する。	まちづくり
理工学部 合計(全学共通4単位を含む):理工学科41単位							

No	学部	学科等	授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の実務経験との関連	備考
70	法	法律	犯罪学特殊講義(基礎)	2	尾田 真言	薬物自己使用等事犯者の社会復帰を支援するコーディネーターとしての実務経験を有する教員が、実務経験に基づき薬物依存者に対する刑事政策について講義する。	
71	法	法律	犯罪学特殊講義(応用)	2	尾田 真言	薬物自己使用等事犯者の社会復帰を支援するコーディネーターとしての実務経験を有する教員が、実務経験に基づき薬物依存者に対する刑事政策について講義する。	
72	法	法律	スポーツ法政策史(基礎)	2	鈴木 知幸	東京都教育庁でのスポーツ行政と知事本局での五輪招致の実務経験を有する教員が、実務経験に基づきスポーツ法とスポーツ政策について講義する。	
73	法	法律	スポーツ法政策史(応用)	2	鈴木 知幸	東京都教育庁でのスポーツ行政と知事本局での五輪招致の実務経験を有する教員が、実務経験に基づきスポーツ法とスポーツ政策について講義する。	
74	法	法律	行政法各論A	2	関 葉子	現役の弁護士が、実務に基づき行政法について講義する。	
75	法	法律	行政法各論B	2	関 葉子	現役の弁護士が、実務に基づき行政法について講義する。	
76	法	法律	私的紛争処理法B	2	中村 達也	日本商事仲裁協会において仲裁事件の実務経験を有する教員が、実務経験に基づき裁判外紛争処理について講義する。	
77	法	法律	刑事訴訟法(基礎)	2	吉開 多一	検察官の実務経験を有する講師が、実務の現状も踏まえて刑事訴訟法を講義する。	
78	法	法律	刑事訴訟法(応用)	2	吉開 多一	検察官の実務経験を有する講師が、実務の現状も踏まえて刑事訴訟法を講義する。	
79	法	法律	少年非行と少年法(基礎)	2	鷲野 薫	法務省における実務経験として、法務大臣官房及び矯正局での「法令・通達の改廃作業」、少年矯正施設において施設管理者として「非行少年への教育処遇」の経験を有する教員が、その実務経験に基づき、少年法制及び非行・犯罪実態等について講義する。	
80	法	法律	少年非行と少年法(応用)	2	鷲野 薫	法務省の実務経験(法令・通達等の改廃作業)を有する教員が、実務経験(少年矯正施設の管理者として施設運営や対象者処遇を実施)に基づき少年法について講義する。	
81	法	現代ビジネス法	税と企業A	2	斉木 秀憲	税務行政勤務経験を有する教員が、租税法について、理論と実践の両面から指導する。	
82	法	現代ビジネス法	税と企業B	2	斉木 秀憲	税務行政勤務経験を有する教員が、租税法について、理論と実践の両面から指導する。	
83	法	現代ビジネス法	裁判外紛争処理法(基礎)	2	中村 達也	日本商事仲裁協会において仲裁事件の実務経験を有する教員が、実務経験に基づき裁判外紛争処理について講義する。	
84	法	現代ビジネス法	裁判外紛争処理法(応用)	2	中村 達也	日本商事仲裁協会において仲裁事件の実務経験を有する教員が、実務経験に基づき裁判外紛争処理について講義する。	
85	法	現代ビジネス法	企業法A	2	満井 美江	信託銀行において経営企画、法務・リスク管理業務等の実務経験を有する教員が、実務経験に基づき企業法務について講義する。	
86	法	現代ビジネス法	企業法B	2	満井 美江	信託銀行において経営企画、法務・リスク管理業務等の実務経験を有する教員が、実務経験に基づき企業法務について講義する。	

法学部 合計(全学共通4単位を含む):法律学科26単位/現代ビジネス法学科16単位

No	学部	学科等	授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の実務経験との関連	備考
87	文	共通	環境教育論	2	國分 重隆	元小中学校環境教育研究会長の教員が、ESDやSDGsと環境教育の必要性を説く。	
88	文	共通	考古学の基礎	2	眞保 昌弘	文化財調査員としての経験を持つ教員が、歴史学(考古学)の基礎について基本的な考え方を概説的に解説する。	
89	文	共通	日本の植生環境	2	磯谷 達宏	元環境研究財団研究員の教員が、植生環境の実態や研究法等について解説する。(旧(財)国際生態学センター＝現(公財)地球環境戦略機関の研究員歴5年)	
90	文	共通	地域の生態環境	2	磯谷 達宏	元コンサルタント会社職員の教員が、生態環境の調査や計画等について解説する。((株)緑生研究所の契約社員歴1.5年)	
91	文	共通	沖縄の自然環境	2	中井 達郎	(公財)日本自然保護協会の元職員・役員である教員が、環境保全・サンゴ礁保全の視点も交えながら、沖縄の人の暮らしの基礎となる自然環境について講義する。	
92	文	共通	民俗と文化の地理学	2	長沢 利明	歴史学・民俗学系コンサルタントでもある教員が、民俗学の考え方・研究方法などを解説する。	
93	文	教育	体育・スポーツ経営学	2	後藤 貴浩	元高等学校教員が、教員免許取得に必要な科目の「教科に関する科目」として、学校体育経営のあり方等について解説する。	
94	文	教育	特別支援教育論	2	松浦 孝明	元特別支援学校教諭が、教員免許取得に必要な科目として、特別支援教育の現状と課題及び障害の基礎的包括的理論について解説する。	
95	文	教育	教職論	2	郡司 菜津美	元高等学校の非常勤講師が、教員免許取得に必要な科目の「教職に関する科目」として、教職の意義・役割等について解説する。	
96	文	教育	知的障害者教育論	2	本間 貴子	元特別支援学校教諭が、教員免許取得に必要な科目として、知的障害特別支援学校や通常学校の特別支援学級における指導法について解説する。	
97	文	教育	学校保健	2	鈴木 裕子	学校現場の養護教諭及び教育委員会指導主事の経験のある教員が、その経験を活かして、学校保健の実務的な課題や対応について指導する。	
98	文	教育	養護教職論	2	鈴木 裕子	学校現場の養護教諭及び教育委員会指導主事として養護教諭指導経験のある教員が、養護教諭に求められる役割について事例を交えて指導する。	
99	文	教育	生徒・進路指導論(小)	2	千葉 昇	元小学校教員が小学校生徒指導について事例を基に、具体的・実践的に指導する。	
100	文	教育	教育経営論	2	國分 重隆	元小学校長の教員が、現場の求める教師の資質・能力とその高め方を説く。	
101	文	史学地理	考古学資料を読む1	2	眞保 昌弘	文化財調査員としての経験をもつ教員が、その対象となる考古学資料の読み解き方など基本的考え方を解説する。	
102	文	史学地理	考古学資料を読む2	2	眞保 昌弘	文化財調査員としての経験をもつ教員が、その対象となる考古学資料の読み解き方などを学史を踏まえ学問的な発達という観点から解説する。	
103	文	史学地理	考古学資料を読む1	2	高井 佳弘	文化財調査員としての経験をもつ教員が、その対象となる考古学資料を概観し、そこからどのようにして歴史を復元することができるのか解説する。	
104	文	史学地理	自然地理学入門	2	佐々木 明彦	元自然環境コンサルタント業経営者の教員が、自然地理学の基礎について解説する。	
105	文	史学地理	空中写真判読	2	佐々木 明彦	元自然環境コンサルタント業経営者の教員が、自然環境調査の基礎技術である空中写真の判読法等について解説・指導する。	
106	文	史学地理	地図学	2	田中 圭	日本地図センター研究員の教員が、地図について講義する。(日本地図センターは国土交通省国土地理院所轄の下にあった一般財団法人)	
107	文	史学地理	地形図判読法	2	田中 圭	日本地図センター研究員の教員が、地形図の読み方等について講義する。(日本地図センターは国土交通省国土地理院所轄の下にあった一般財団法人)	
108	文	史学地理	地球環境保全論	2	高野 繁昭	自然環境コンサルタントでもある教員が、地球環境問題のうち保全の側面について講義する。	
109	文	史学地理	環境問題とアセスメント	2	高野 繁昭	自然環境コンサルタントでもある教員が、環境問題や環境アセスメントの実際について講義する。	
110	文	史学地理	自然保護と環境アセスメント	2	中井 達郎	(公財)日本自然保護協会の元職員・役員である教員が、環境保全活動の実践に基づき、自然の現状と利用の問題点、環境アセスメントなどの自然保護制度の課題、そして「持続可能な開発」のあり方について講義する。	
111	文	史学地理	測量学1	2	村上 真幸	元国土地理院職員の教員が、測量の基礎をなす理論と技術、実践などについて講義する。	
112	文	史学地理	測量学2	2	村上 真幸	元国土地理院職員の教員が、測量の基礎をなす理論と技術、実践などについて講義する。	

文学部 合計(全学共通4単位、学部共通12単位を含む):教育学科32単位/史学地理学科40単位/文学科16単位

No	学部	学科等	授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の実務経験との関連	備考
113	21世紀アジア	21世紀アジア	日本語教育学Ⅲ	2	梶原 彩子	国外(韓国)および国内での外国語/第二言語としての日本語教育経験を持つ教員が、日本語教師資格に必要な領域・区分の理論・実践について講義します。	
114	21世紀アジア	21世紀アジア	茶道	1	泉水 祐子	茶道家の教員が、総合芸術である伝統文化茶道における「もてなし」、ならびに技術を講義する。	
115	21世紀アジア	21世紀アジア	謡・仕舞	1	谷本 健吾	能楽師の教員がオムニバスで担当。「能・狂言」がどのような芸能であるのかを、講義・実技・鑑賞を通して理解できるよう講義する。	
116	21世紀アジア	21世紀アジア	身体表現スキル	1	寺本 佳世	元舞台俳優の教員がケネス・テラー氏に師事し、イギリスで学んだドラマ教育を主体に実習、アクティブラーニングで指導する。	
117	21世紀アジア	21世紀アジア	日本語教育概論Ⅲ	2	尾沼 玄也	日本語教師としての経験及び、日本語学習者向け日本語辞書編纂経験を有する教員が日本語教育に必要な知識、教授法などを教授する。	
118	21世紀アジア	21世紀アジア	アジアの食文化	2	森枝 卓士	ジャーナリストとして世界の食文化を取材してきた教員が、フィールドでもある食の視点から見たアジア、異文化について講義する。	
119	21世紀アジア	21世紀アジア	国際法	2	吉川 達夫	弁護士等の教員がオムニバスで担当。法律の基礎を講義し、将来社会人になって国際的な問題に直面したときに理解ができるような素地を作る。	
120	21世紀アジア	21世紀アジア	ビデオジャーナリズム	2	和田 博幸	ジャーナリストである教員が、メディアの「受け手」と「送り手」、双方の視点から可能性について考え、実際に取材し映像を編集する技術について講義する。	
21世紀アジア学部 合計(全学共通4単位を含む):21世紀アジア学科17単位							
121	経営	経営	プロフェッショナル・ビジネスセミナー	2	堀口 朋亨 他	大企業における経営職経験者が、豊富な事例に基づいて、産業特性や企業戦略を説明する。	
122	経営	経営	プロフェッショナル・キャリアセミナー	2	富田 新 他	大企業における経営職経験者が、豊富な事例に基づいて、産業特性や企業戦略を説明する。	
123	経営	経営	ビジネス情報	2	税所 哲郎	企業における実務経験者が、モバイルからビッグデータまで、現代の情報システムの活用方法について解説する。	
124	経営	経営	財務分析	2	中井 誠司	企業における実務経験者が、財務分析に関する概念と理論などについて解説する。	
125	経営	経営	優良中堅・中小企業講座	2	小林 崇秀 他	外部の客員教授、非常勤講師、専任教員などから、それぞれ企業の事例を取り上げ優良中堅・中小企業の実態を把握する。	
126	経営	経営	起業家教育講座	2	田中 史人 他	外部の非常勤講師(起業家、起業支援担当者)などから、それぞれ起業家の事例などを取り上げスタートアップの実態を把握する。	
127	経営	経営	特別講義Ⅳ	2	赤羽 真紀子	日本企業と外国企業でサステナビリティの部署を立ち上げた経験をもつ教員が、企業経営と社会課題の解決の両立をどのようにしたらいいかを事例などを交えて解説する。	
128	経営	経営	特別講義Ⅴ	2	赤羽 真紀子	日本企業と外国企業でサステナビリティの部署を立ち上げた経験をもつ教員が、企業経営と社会課題の解決の両立をどのようにしたらいいかを事例などを交えて解説する。	
経営学部 合計(全学共通4単位を含む):経営学科20単位							

以上